



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年8月1日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 関西スーパーマーケット  
 コード番号 9919 URL <http://www.kansaisuper.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 井上 保  
 (氏名) 生橋 正明

TEL 072-772-0341

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	29,339	0.7	235	△28.8	344	△20.7	183	△27.1
24年3月期第1四半期	29,121	2.2	331	80.4	434	74.6	251	150.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 166百万円 (△35.6%) 24年3月期第1四半期 257百万円 (334.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.49	—
24年3月期第1四半期	8.90	—

(注) 営業収益は売上高に営業収入を加えたものです。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	55,616	25,943	46.6
24年3月期	55,941	26,003	46.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 25,943百万円 24年3月期 26,003百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,360	0.7	840	21.9	960	2.4	480	23.5	16.97
通期	121,060	1.8	2,300	10.9	2,510	2.7	1,420	27.8	50.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	28,740,954 株	24年3月期	28,740,954 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	459,200 株	24年3月期	459,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	28,281,754 株	24年3月期1Q	28,281,842 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災に起因する厳しい経済環境からは回復基調にあるものの、欧州債務問題を背景とした世界経済の減速や円高、株安が景気全般に深刻な影響を及ぼす状況で推移いたしました。

当小売業界においては、長引くデフレによる商品単価の下落やお客様の節約志向が一層高まるなど、経営環境は依然厳しい状態が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、長期ビジョン「2020年、店舗数100店舗・年商2,000億円」の達成に向け、3つのスローガンを掲げ、「関西スーパーがあるからここに住みたい」「関西スーパーがあって本当に良かった」と思っていただけ、その地域に“なくてはならないスーパーマーケット（地域一番店）”の実現を目指してまいりました。

スローガンの1つ目は、「強い関西スーパーマーケットの実現」であります。成長を支える人材を育成し、競争に打ち勝つ社内体制の強化に注力いたしました。2つ目は、「地域になくてはならない店の実現」であります。店舗を情報発信の場として地域貢献に積極的に取り組むとともに、食を通じてお客様の健全で健康な生活に貢献するため、鮮度、品質、味が良く、安全安心な価値ある商品の提供と親切で気持ちの良い接客に注力いたしました。3つ目は、「ローコストオペレーションの実現」であります。営業時間外集中補充体制や自動発注システム等の店内作業と事務作業の効率化を推進するとともに、鮮魚の漁港直送市や青果の近郷農家直送市等の価値ある商品を安定供給する仕組みづくりに注力いたしました。

店舗の新設については、平成24年5月に牧野店（大阪府枚方市）を開店いたしました。河内磐船店および倉治店（大阪府交野市）等の既存店舗とドミナント形成する地域密着店舗として、引き続き「良い商品を提供し続けることでお客様の信頼を得る」ことに注力いたしました。

環境保全活動については、CO<sub>2</sub>排出量の削減を目的としたLED照明機器の導入や電力使用量監視システム等の運用による消費電力量の抑制に取り組みました。また、今般の「関西電力管内の夏場の電力供給力不足見通し」等の社会的な節電要請を勘案し、昨年度に引き続き、平成24年6月から9月末の4ヵ月間の従業員全員参加による職場と家庭での節電キャンペーンを実施いたしております。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の営業収益は293億39百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益は2億35百万円（前年同期比28.8%減）、経常利益は3億44百万円（前年同期比20.7%減）、四半期純利益は1億83百万円（前年同期比27.1%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は556億16百万円となり、前連結会計年度末比3億24百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加額4億14百万円、有価証券の減少額15億円、流動資産のその他（未収入金）の減少額8億27百万円、土地の増加額20億91百万円、投資その他の資産のその他（投資有価証券）の減少額5億21百万円によるものであります。

なお、純資産は259億43百万円となり、前連結会計年度末比60百万円の減少となりました。

その主な要因は、利益剰余金の減少額42百万円、その他有価証券評価差額金の減少額17百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成24年4月26日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,450,483	9,864,885
売掛金	1,048,753	994,219
有価証券	2,200,000	700,000
商品	2,505,156	2,644,410
貯蔵品	47,868	44,709
その他	2,408,500	1,403,181
流動資産合計	17,660,762	15,651,404
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,522,805	6,986,074
土地	14,969,975	17,061,101
その他（純額）	2,428,987	2,308,770
有形固定資産合計	23,921,768	26,355,946
無形固定資産	282,157	268,114
投資その他の資産		
差入保証金	8,302,339	8,170,082
その他	6,165,568	5,532,402
貸倒引当金	△391,069	△361,069
投資その他の資産合計	14,076,838	13,341,416
固定資産合計	38,280,764	39,965,477
資産合計	55,941,526	55,616,882

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,176,636	10,240,354
短期借入金	1,200,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,390,000	1,460,000
未払法人税等	763,645	89,595
賞与引当金	721,681	280,872
その他	3,879,032	4,979,589
流動負債合計	18,130,996	18,150,411
固定負債		
長期借入金	5,907,500	5,725,000
退職給付引当金	746,028	738,351
事業整理損失引当金	295,496	263,924
資産除去債務	87,824	88,376
その他	4,770,262	4,707,627
固定負債合計	11,807,111	11,523,278
負債合計	29,938,108	29,673,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,277,333	7,277,333
資本剰余金	8,321,237	8,321,237
利益剰余金	10,773,505	10,730,749
自己株式	△279,992	△279,992
株主資本合計	26,092,084	26,049,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△88,665	△106,136
その他の包括利益累計額合計	△88,665	△106,136
純資産合計	26,003,418	25,943,192
負債純資産合計	55,941,526	55,616,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	28,591,815	28,813,256
売上原価	21,950,841	22,168,682
売上総利益	6,640,974	6,644,573
営業収入	530,086	525,747
営業総利益	7,171,060	7,170,321
販売費及び一般管理費	6,839,458	6,934,359
営業利益	331,602	235,962
営業外収益		
受取利息	7,090	4,030
受取配当金	20,653	16,022
受取手数料	35,676	36,451
貸倒引当金戻入額	2,000	30,000
その他	69,122	52,207
営業外収益合計	134,542	138,711
営業外費用		
支払利息	26,391	23,663
その他	5,535	6,784
営業外費用合計	31,927	30,447
経常利益	434,217	344,226
特別利益		
固定資産売却益	25,206	—
特別利益合計	25,206	—
特別損失		
固定資産除売却損	2,591	2,986
特別損失合計	2,591	2,986
税金等調整前四半期純利益	456,833	341,240
法人税、住民税及び事業税	56,022	62,794
法人税等調整額	149,181	94,946
法人税等合計	205,204	157,741
少数株主損益調整前四半期純利益	251,629	183,498
四半期純利益	251,629	183,498



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	251,629	183,498
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	6,239	△17,470
その他の包括利益合計	6,239	△17,470
四半期包括利益	257,868	166,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257,868	166,027

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。